

「愛川町 役場庁舎等あり方・機能等検討業務委託（令和7年度債務負担行為設定分）」公募型プロポーザル 評価基準表

	評価事項	企画提案 記載番号※	評価項目	評価ポイント	配点
業務実績・実施体制・価格	業務実績	—	・専門知識、資格、ノウハウが優れているか。	本業務に対して必要な専門知識、資格、ノウハウが説明されており、どのように優れているかについて具体的に示されているか。	5点
		—	・地方公共団体等との業務実績が十分にあるか。	地方公共団体等との業務実績において、担当職員との連携など事例を踏まえて示されているか。	5点
	業務実施体制	—	・事業執行体制、特に重視する項目に関する言及が十分か。	事業執行体制の構築理由が明確になっており、特に重視する項目についても合理的な理由が示されているか。	5点
		—	・担当者等の経験と資格は十分か。	必要資格の説明や担当者の経歴等が示されていることのほか、担当者として何を意識して業務に取り組むべきかが示されているか。	5点
	見積価格	—	・評価点＝最低提案価格／当該事業者提案価格×5（小数点第一位を四捨五入）		5点
企画提案内容	(a) 目的の理解と業務の方針	a	・目的の理解と業務の方針について記載されているか。	仕様書等から、本業務の目的をどの程度理解しているか。また、目的を達成するために、どのような方針をもって業務に取り組もうとしているかについて明確に示されているか。	10点
	(b) 業務内容に関する事項	b1	・上位計画と関連計画との整合の確認に関する提案があるか。	「庁舎整備に当たって取り入れるべき視点」について本町において重視すべきポイントに言及されているか。	5点
		b2	・役場庁舎等の現状を整理し、課題を抽出することに関する提案があるか。	課題の抽出において、仕様書に記載しているもの以外に抑えておくべき事項の提案又は仕様書に記載している事項に関して具体的な言及がなされているか。	5点
		b3	・役場庁舎等に対するニーズの把握に関する提案があるか。	アンケートの回収率を上げるための提案やニーズの把握をしやすくするためのアンケート内容の工夫などが示されているか。	5点
		b4-1	役場庁舎等に関するあり方と目指す方向性に関する提案があるか。 ・行政サービスのあり方と職員の働き方の検討に関する提案があるか。	役場庁舎等に関するあり方と目指す方向性の整理に当たり、整理方法の提案がなされているか。また、各検討項目と庁舎機能との関連付けが明確になるような整理方法が示されているか。	5点
		b4-2	・行政サービスを支えるハードとしての役場庁舎等の検討に関する提案があるか。		5点
		b4-3	・他自治体の役所等先進事例の理解と本町への活用可能性の検討に関する提案があるか。		5点
		b5	役場庁舎等の機能の地理的立地のあり方・事業方策の検討に関する提案があるか。	候補地の抽出プロセス・比較検討方法について提案されているか。事業方策の検討に当たり、取りまとめ方法について言及されているか。	5点
		b6	今後の進め方等に関する提案はあるか。	ロードマップの立案に当たって、作成工程等に関する提案がなされているか。	5点
		b7	各種会議体の運営を通じたプロジェクト管理に関する提案はあるか。	庁内ワーキンググループの運営に関して具体的な補助体制の提案がなされているか。 庁舎のあり方検討委員会の運営に関して具体的な補助体制の提案がなされているか。	5点
	(c) 成果物	c-1	・内外に対する説明用資料、望ましい部門配置のあり方や共用部等のあり方を反映したレイアウト図面等に関する提案はあるか。	内外に対する説明用資料・レイアウト図面等について、住民説明会等に利用することも踏まえて提案がなされているか。	5点
		c-2	・国の動きや役場庁舎等の整備にあたり、今後考慮・検討すべき変動要素（リスク）に関する提案はあるか。	具体例などを示したうえで、客観性のある論理的な提案内容となっているか。	5点
	(d) その他独自の提案	d	・その他業務に関する独自の提案はあるか。	具体的かつ専門性のある提案内容となっているか	10点